



赤小だより

かやの木

平成27年5月1日
第2号
佐渡市立赤泊小学校

どうして勉強するの？

校長 古塩 正明

「どうして勉強しなければいけないの？」「どうして学校があるの？」と子どもに聞かれたら皆さんはどのように答えるでしょうか？

まさに人類が進化して以来の難しい問題で、私たち大人でもなかなかすぐ答えられません。まして子どもに納得がいくように説明しようと思っても明快な答えが出せず困ってしまうことがよくあります。

「義務教育だから」「社会に役立つ人間になるため」「勝ち組になるため」「とにかく大切なんだ」等、いろいろ答えは考えられます。

しかし、これが本当の正解だ、と言えるものはありません。ただ自分でそれを意識して勉強している人と、納得しないままただ漠然と勉強している人では明らかにその成果に差が出てきます。

人からやらされている学習はその人がいなくなればやらなくなり、必要感だけでしている学習はその必要性がなくなればやらなくなります。逆に自分が興味をもち、やりたい、やろうとする学びは一生続き、成長し続けるものです。

最近、学年で成績がビリだった女子高校生が、ある塾の先生の指導で絶対無理だと言われた有名大学に見事合格した話が話題になっています。この先生は心理学や性格判断を駆使して、とにかく本人の気持ちに火を付けることを大切にしたいそうです。

赤泊小学校の子どもたちもこの「どうして勉強するの」という疑問を一人一人が考え、自分なりの答えを出し、自分に合った理由と動機をもって学習してほしいものです。そして、子どもたちみんなの気持ちに火が付いて、勉強することの意味や楽しさを意識しながら毎日生活してほしいということです。

そのためには私たち大人も常に「どうして学ぶのか？」「何のために学ぶのか？」という問いを子どもと一緒に考え続け、話し合い続けていくことが大切です。昨今、生涯学習、キャリア教育が大切であるという声が高まっています、それらは全て学ぶ目的や意義を子どもたちにしっかりと伝え、学習の動機付けを重要視してほしいということの表れだと思います。

多様な変化とグローバル化が進む社会の中で、学校は子どもたちに未来を「生き抜く力」を付けるために「学ぶことの意味」「学ぶ楽しさ」「学ぶ喜び」を伝え続けなければいけません。本校にもキャリア教育の全体計画が教育活動の中に組み込まれています。その活動を効果的に推進し、学び続け、生き方を考え、自己実現できる子どもづくりを目指していきます。

交通安全教室 4月10日(金)

今年度も赤泊駐在所の武田仁士様に学校にお越しいただき、交通安全教室を実施しました。

- ・命を守るための交通安全のきまりなのでしっかり守ってほしい。
- ・自転車の正しい乗り方を守り、乗る技術もしっかり身に付けてほしい。
- ・交差点で狭い道路から出る時や、横断の時に特に危険なので注意してほしい。

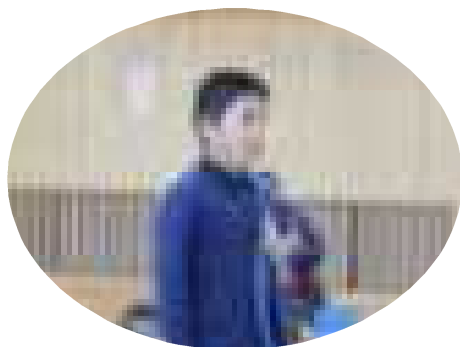
ということを具体的に指導していただきました。ぜひ、地域でも見守っていただけたらと思います。



1年生を迎える会

4月20日(月)

児童会主催の1年生を迎える会が行われました。2年生はプレゼントづくり、3年生はくす玉づくり、4年生は題字の貼り付けや花のアーチの準備、5・6年生はゲームを考え、当日説明したり進行したりしました。各学年が分担して、1年生に喜んでもらいました。



はじめの言葉



1年生へインタビュー



2年生から手作りのプレゼント



公認キャラゼンたっつー登場

学習参観

4月17日（金）

今年度初めての学習参観を行いました。お家の人が見に来るということで、どの学年の児童もはりきって授業に臨んでいました。その後のPTA総会にも、多くの方が出席してくださいました。ありがとうございました。

普段の授業でも、子どもたちがやる気を出して精一杯活躍できるような学習活動を全職員で工夫するよう努めてまいります。



1年生（生活）



4年生（国語）



2年生（国語）



5年生（理科）



3年生（算数）



6年生（算数）

強調月間は；4月，9月，1月

あいさつ運動

さわやかオアシス「ソ」の音で

4月の強調月間には、運営委員会が中心になって、児童玄関でのあいさつ運動を実施しました。委員の児童だけでなく、多くの児童がボランティアとして参加していました。



1年生もがんばっていました →

H27版 当たり前だけど大切なこと

今年度も「赤泊小当たり前だけど大切なこと」を見直しました。昨年度と変えたところは下線部のところです。赤泊小学校の職員が、子どもたちにこうあってほしいと思う10の願いであり、この10の大切なことをしっかり指導していきます。

- 1 誰であれ、仲間はずれにしない
- 2 気づき、考え、実行しよう
- 3 あいさつは「ソ」の音で
- 4 相手の話はしっかり聞こう
- 5 廊下は静かに歩こう
- 6 進んでVSに取り組もう
- 7 宿題は、忘れずに取り組もう
- 8 その場にあった言葉づかいをしよう
- 9 苦しいこともがまんして取り組もう
- 10 夢に向かってがんばろう

避難訓練

4月30日（木）

今年度、第1回目の避難訓練です。地震後津波が発生したことを想定しての避難の仕方と心構えを学習しました。

赤泊小学校は海拔15mの地点に建っています。しかし、安全とは言い切れません。グラウンドに避難した後、津波警報が発令したことを想定し、城の山公園駐車場（海拔約38m）まで避難しました。児童は、合い言葉「お・は・し・も」（押さない・走らない・しゃべらない・戻らない）を守り、真剣に避難することができました。

学校にいる時以外で地震に遭遇した時、自分はどう行動すればよいのか。どこへ避難すべきなのか改めてご家庭でも子どもたちと話し合っただけであればありがたいです。